



使用に際して、この説明文書を必ず読むこと。また、必要な時に読めるよう大切に保管すること。



ザッツ21

胃腸薬

第2類医薬品

特徴

- 現代の食生活や生活環境を考えてつくられた胃腸薬で、食べすぎ、飲みすぎ、胃部膨満感などにすぐれた効果をあらわします。
- 2種の消化酵素が、胃もたれの原因となりやすい脂肪をはじめ、でんぷん、たん白質の消化を促進します。
- 胃酸の強さに応じて制酸剤の効果が調節されるので、胃の酸の多い少ないを気にせず服用できます。
- 荒れた胃の粘膜を保護・修復します。
- 芳香のある灰かっ色の服用しやすい錠剤です。



⚠️ 使用上の注意



してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなる)

1. 次の人は服用しないこと
透析療法を受けている人。
2. 本剤を服用している間は、次の医薬品を服用しないこと
胃腸鎮痛鎮痙薬
3. 授乳中の方は本剤を服用しないか、本剤を服用する場合は授乳を避けること
(母乳に移行して乳児の脈が速くなることがある。)
4. 長期連用しないこと



相談すること

1. 次の人は服用前に医師、薬剤師または登録販売者に相談すること
 - (1) 医師の治療を受けている人。
 - (2) 妊婦または妊娠していると思われる人。
 - (3) 高齢者。
 - (4) 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。
 - (5) 次の症状のある人。
排尿困難
 - (6) 次の診断を受けた人。
腎臓病、心臓病、緑内障
 - (7) 副交感神経遮断剤(ベラドンナ総アルカロイド、ヨウ化イソプロパミド、ロートエキス等)を含有する内服薬を服用している人。

2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師または登録販売者に相談すること

関係部位	症 状
皮膚	発疹・発赤、かゆみ

3. 服用後、次の症状があらわれることがあるので、このような症状の持続または増強が見られた場合には、服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師または登録販売者に相談すること

口の渇き、便秘、下痢

4. 2週間位服用しても症状がよくなる場合は服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師または登録販売者に相談すること

その他の注意

母乳が出にくくなることもある。

効能

- 食べすぎ、飲みすぎ、消化不良、消化不良による胃部・腹部膨満感、消化促進、食欲不振
- 胸やけ、げっぷ、胃痛、胃酸過多、胸つかえ、はきけ(むかつき、胃のむかつき、二日酔・悪酔のむかつき、嘔気、悪心)、嘔吐
- 胃部膨満感、胃もたれ、胃重、胃部不快感

用法・用量

次の量を、食後または食間に、水またはお湯で、かまずに服用すること。

年齢	1回量	1日服用回数
15歳以上	3錠	3回
11歳～14歳	2錠	
5歳～10歳	1錠	
5歳未満	服用しないこと	



<用法・用量に関連する注意>

- (1)小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させること。
- (2)用法・用量を厳守すること。

成分 9錠(15歳以上の1日服用量)中

はたらき	成分	含量
制酸・鎮痛	炭酸水素ナトリウム	1,200mg
	メタケイ酸アルミン酸マグネシウム	750mg
	炭酸マグネシウム	390mg
	ロートエキス	30mg
粘膜の修復	アルジオキサ	150mg
消化促進	ビオチン	90mg
	リパーゼAP6	30mg

添加物：セルロース、カルメロースCa、ヒドロキシプロピルセルロース、ポリオキシエチレンポリオキシプロピレングリコール、ポリビニルアセタールジエチルアミノアセテート、マクロゴール、トウモロコシデンプン、ステアリン酸Mg、l-メントール、香料

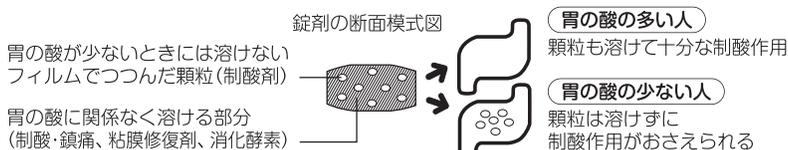
<成分に関連する注意>

錠剤の表面にみられるかっ色の斑点状のものは、成分のロートエキスです。変色したものではありません。

21

製剤の特長(pHセンサー)

胃の酸の多い人と少ない人では、制酸剤の量を変えることがのぞましいといわれています。本品は、図のように、制酸剤の一部が低酸では溶けないように工夫しています。これにより、胃の酸が少なく低酸のときには制酸作用がおさえられますので、胃の酸の多い少ないを気にすることなくお使いいただけます。



保管および取扱い上の注意

- (1)直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に密栓して保管すること。
- (2)小児の手の届かない所に保管すること。
- (3)他の容器に入れ替えないこと(誤用の原因になったり品質が変わる)。
- (4)ビンの中の詰め物は、フタをあけた後はすてること(詰め物を再びビンに入れると湿気を含み品質が変わるものになる。詰め物は、輸送中に錠剤が破損するのを防止するためのものである)。
- (5)服用のつどビンのフタをしっかりとしめること(吸湿し品質が変わる)。
- (6)使用期限を過ぎた製品は服用しないこと。
- (7)箱とビンの「開封年月日」記入欄に、ビンを開封した日付を記入すること。
- (8)一度開封した後は、品質保持の点から開封日より6ヵ月以内を目安なるべくすみやかに服用すること。



本製品内容についてのお問い合わせは、お買い求めのお店、または下記にお願い申し上げます。

武田薬品工業株式会社 ヘルスケアカンパニー「お客様相談室」
〒103-8668 東京都中央区日本橋二丁目12番10号 ☎0120-567087
受付時間：9：00～17：00（土、日、祝日を除く）

●タケダ健康サイト

<http://takeda-kenko.jp>

製造販売元 ▲武田薬品工業株式会社

〒540-8645 大阪市中央区道修町四丁目1番1号